その他サービス

## 平成27年度 事務事業評価シート

							ᅙᄕ	;	福祉部
粉事業名	老人保護					管	高	高齢福祉課	
	事業の開始・終了年	度	[事業開始]	昭和	3	8 年度	[終了予定]		- 年度
根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕	〔法令等名〕 老人福祉法						
事業対象	環境上及び経済的								
事業目的	居宅での生活が困難な高齢者が老人ホームに入所することにより、心身の健康の保持及び生活の安定を図る。								
事業内容	居宅での生活が困難な高齢者を老人ホーム等に措置し、ケースワークを行う。また虐待などやむを得ない事由により必要と 認められた場合、養護あるいは特別養護老人ホームに措置し、高齢者の生活安定を図る。								
委託の有無	一部委託	## <b>.</b>	まざわの 世界兼士社小にする						
補助金の有無	なし	安託内容	学 措直貫文払代行事務安託						
種別	指標の名	<b>S</b> 称 (単位	ります。 1) 目標値 (29年度	<u> </u>	24	4年度	25年度		26年度
活動指標	措置件数	件		42		35		42	
成甲指揮	養護老人ホーム年度末入所者			290		308		296	2
以未担际	養護老人ホーム年度	末未入所者   人		30		72		39	;
事						648,748	633	3,233	613,4
			)			28,490	34	4,087	21,5
事務事業コス	スト 物にかかる	物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,382	2	2,561	2,4
(単位:千円	3) その他のコ	その他のコスト(扶助費・補助費など)				646,366	630	0,673	611,0
	総経費					677,238	66	7,321	635,0
財源項目	受益者負担	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				41,864	40	0,046	44,8
,,,,,,,,		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0		0	
(早世・十六	一般財源	一般財源(区負担額)				635,373	62	7,275	590,1
		待機期間短縮のため、	入所事務の円滑	骨な遂行	及び各	養護老人亦	一ムとの連携に多	ろめた。	
		評価の理由							
必要性	3	法令により実施が義務付けられ、行政主体で実施しているものである。							
効率性	3	法令により措置費用が定められているため、コストや効率性に大きな変化はない。							
手段の適切	性 3	入所判定委員会により措置の必要性を適切に判定し措置を行っているが、一部に待機期間が長期化している対象者もいるため、再判定の実施等を検討する必要がある。							
	_	入所対象者の早期入所に努めた結果、年度末の未入所者数(待機者数)は減少傾向にある。							
	事業対象 事業目的 事業内容 委託の有無 補助金の有無 種別 活動指標 及果指標 決算額 単 事務単位:千円 財源項:千円 前改善 必要性 効率性	事業の開始・終了年         事業対象       環境上及び経済         事業目的       居宅での生活がり         事業内容       居宅での生活がり         基記のもれた場合、       表記のもれた場合、         委託の有無 おして       本の生活がり         活動指標 おした事務事業コスト (単位:千円)       人にかかる 物にかかる 物にかかる 物にかかる 経費 を益者負担 その他のご 総経費 を益者負担 その他特定 一般財源 前回評価から 改善した事項       入所までの 評価         必要性 3       効率性 3         効率性 3	事業の開始・終了年度	事業の開始・終了年度	事業の開始・終了年度	事業の開始・終了年度	#薬の開始・終了年度 [事業開始] 昭和 3 8 年度  根拠法令等 法令(義務) [法令等名] 老人福祉法  事業対象 環境上及び経済的理由により居宅で生活することが困難な原則65歳以上の高齢者  事業同的 居宅での生活が困難な高齢者が老人ホームに入所することにより、心身の健康の名  悪宅での生活が困難な高齢者を老人ホーム等に措置し、ケースワークを行う。また 認められた場合、養護あるいは特別養護老人ホームに措置し、高齢者の生活安定を  を表記の有無 つ部委託 措置費支払代行事務委託  種別 指標の名称 (単位) (29年度) 24年度  「活動指標 推置件数 件 42 35  「大学算額 (単位:千円) 646,748  東護老人ホーム年度末入所者 人 30 72  決算額 (単位:千円) 646,748  「単位:千円) 646,748  「財源項目 (単位:千円) 646,748  「関源項目 (単位:千円) 646,748  「関源項目 (単位:千円) 646,748  「大学育教・維持補修費) 2.332  「大学育教・経費 677,238  「財源項目 (単位:千円) 646,748  「大学育教・経行神修費・経持補修費) 2.332  「大学育教・経費 677,238  「おいかるコスト (外件費・維持補修費) 643,366  「おいかるコスト (物件費・維持補修費) 643,366  「おいかるコスト (特件費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業の開始・終了年度	本学   本学   本学   本学   本学   本学   本学   本学

高齢者の生活の安定を図るため、法令により義務付けされ実施しているものである。措置を必要とする高齢者が早期に入所し、心身の健康の保持及び生活の安定を図ることができるように努めていく必要がある。

維持

維持 縮小 廃止・終了